



Title	阪大法学 54巻 4号 表紙／目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2004, 54(4)
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/55388">https://hdl.handle.net/11094/55388</a>
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

# 阪大法学

## 論 説

- 憲法と環境基本法 ……………松本 和彦… 1
- 統一ドイツの平和意識 ……………木戸 衛一… 21
- 法的パターンリズムと選好  
——パターンリスティックな法介入の効率性—— ……………瀬戸山晃一… 45
- ジャーナリストの概念  
——ジャーナリストの特権のスタンディングをてがかりとして——  
……………前田 正義… 75
- 量刑手続と被告人の「対面権」 ……………島田 良一…105
- 取締役の注意義務と経営判断原則に関する一考察  
——日米韓の比較において—— ……………李 孝慶…133
- 明治憲法体制における自由権論の変遷 ……………小野 博司…161

## 翻 訳

- 予防原則の国際法・EU法における生成過程および  
イタリアにおける適用状況について（上） ……………ルチア・ロッシ…191  
松田 岳士／訳

第54巻 第4号

（通巻第 232 号）

（2004年11月）

大阪大学法学会